

Title	執筆者紹介；第九十八巻第一号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学会
Publication year	2025
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.98, No.2 (2025. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20250228-0123

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆 者 紹 介

堤 林 剣 法 学 部 教 授

植 田 達 明 治 学 院 大 学 准 教 授

堀 井 拓 也 成 城 大 学 准 教 授

第 九 十 八 卷 第 一 号 目 次

吉村典久教授退職記念号

序

堤 林 剣

相続財産の時価評価と租税平等原則

— 最高裁令和四年四月一九日判決の射程 —

増 田 英 敏

日台民間租税取決め

高 久 隆 太

組織再編成に係る行為計算否認規定

に関する一考察

— PGM事件を中心に —

渡 辺 徹 也

加算税免除制度における裁量性判断

— 国税通則法六五条等に規定する「正当な理由」該当性判断にみる不当・酷説 —

酒 井 克 彦

宗教法人の土地の複合的利用と

固定資産税の非課税規定の課題

柴 由 花

国境を跨ぐ個人の移動と所得課税 序説

— EUにおけるリモートワークの動向を中

心に —

宮 本 十 至 子

居住用マンションの評価に関する一考察

渋谷 雅弘

自己恩赦の憲法適合性
— アメリカ大統領の恩赦権を素材として —

大林 啓吾

企業グループ内再保険取引の正確な把握とCFC税制

辻 美枝

租税に関する国際的情報交換と調査国におけるデータ保護権による審査

漆 さき

— 米国税制を参考に —

デジタルインボイス (E-invoicing)

松 原有里

フランスの相続税について

平川 英子

— 電子インボイスの先にあるもの —

終局的な義務者でない者による義務履行に関する一考察

測 圭吾

租税法と既得権益

浅妻 章如

— カリフォルニア州の Proposition 13 をきっかけに —

— 租税の徴収納付制度を中心に —

不相当に高額な役員給与の損金不算入規定についての一考察

西 本 靖弘

持株会社とEU付加価値税

酒井 貴子

— 欧州司法裁判所先決裁定を素材として —

国境を越えた現物出資をめぐる課税問題 (再論)

吉 村 政穂

南北問題と租税法

増井 良啓

— クロバールサウスの声にどう向き合うか —

国際租税法における受益者要件 (Beneficial Ownership)

阿 部 雪子

Summary and Some Observations about Robotic Era Public Finance: On the Retirement of Professor Yoshimura Norihisa

SIRKUNCHOAT, Sumet

— OECDモデル租税条約第二二条 (ロイヤルティ) を検討して —

租税に関するデータ移転とデータ保護

高 橋 里枝

吉村典久教授略歴・主要業績

— EUにおける税務執行共助指令とデータ保護法制を素材として —